

サイエンスフィールド

# S F 科学教室

11月の科学教室報告

参加者20名

今回のサイエンスフィールドちびっこ科学教室は、恒例の焼き芋でスタートしました。今年は「ムラサキイモ」という種類のイモです。農園の世話をしてくださっている安原先生にしたがって、イモを掘って洗ったり、たき火の準備をしたりしました。また柿の実も取らせていただきました。アルミホイルにくるんだイモが焼き上がるまで「とぶタネ」についての勉強をしました。植物は自分で自由に動くことができません。そこで、子孫を残すために色々な工夫をします。美味しい実をつけて鳥や獣に運ばせる、ドングリのようによく丸くしてコロコロと転がるようにする…。そして、タンポポのように風で飛ばしたり、カエデやラワンのようにクルクル回転させたり、アルソミトラのようにグライダーの翼をつけて飛ばしたりします。自然の造形というのはじつに面白いですね。アルソミトラのグライダーと竹とんぼの工作もしました。また、「フライングUFO」というおもちゃと「へんないきもの」という食玩のフィギュアをおみやげにしました。

## ★★参加者の感想★★

● 鈴木利里子さん(小1)

私は「へんな生き物」で1番おとなしそうなものが当たりました。

● 西原雄一くん(小2)

イモを洗うのが楽しかった。

● 丸井優希くん(小3)

今日のサイエンスフィールドのいろんなタネがすごく楽しかった。

● 安藤果恵さん(小4)

たねがクルクルと回って落ちたのがおもしろかった。

● 加藤裕子さん(小4)

たねから葉っぱみたいなのが出ていて、落とすとクルクル回ってちょっと驚きました。

● 関場百香さん(小4)

おみやげで「へんな生き物」という箱をみんなもらいました。何が入っているのかドキドキしました。開けてみると「ワニガメ」という気色悪いのでした。でも、みんな変なのだったから良かったです。

● 國政友佑くん(小4)

変わった飛び方をするたねがあつて、とても楽しかったです。

● 中村 遥さん(小4)

タネのことが良く分かりました。大きいタネとかを知りました。またタネのことを調べたいです。

● 丸井拓哉くん(小4)

いろんなタネがいっぱいあって面白かった。スチロールグライダーも楽しかった。



●山本奈々さん(小4)

今日はいろんなタネを見ました。クルクル回りながら飛ぶタネや前回りをしながら飛ぶタネを見て、すごいと思いました。

●竹内 均くん(小4)

ワニガメをもらえた。タネで大きいのがすごいと思った。松ぼっくりのすごく大きいのがあって、松ぼっくりは中にタネがあるということが分かった。

●西原朋哉くん(小5)

「へんな生き物」ではクマムシが最強だから、もしもでかかったらこわい。

●永谷圭吾くん(小5)

いろいろな飛ぶ種があってびっくりした。羽根つきの羽根の元がツクバネの種だというのがびっくりした。また、アルソミトラの実が20cmのボールくらいの大きさだと知ってすごく驚いた。アメリカの松ボックリはすごく大きかった。コウモリダコが気持ち悪かった。

●西原克哉くん(中1)

でかいタネや小さいタネがたくさんあって面白かった。へんな生き物もたくさんで、面白かった。

●永田 誠くん(中1)

たねの動き方が面白かった。なぜたねが飛ぶのかもよく分かった。へんな生き物は少し気持ち悪かった。

●岩藤竜飛くん(中2)

アルソミトラなど種の話はよく分かった。へんな生き物ではコモリガエルが面白かった。焼きイモ用のイモを掘るのも楽しかった。

●西谷 蓮くん(中2)

種の飛ばし方がよく分かった。

●安藤 瑞くん(中2)

種が空高く飛ぶ理由がよく分かった。

●高岡竜也くん(中2)

実験などをして、とても分かりやすかった。アルソミトラなどは中学校でも聞いたことがなく、とても驚きました。

●田中佑弥くん(中2)

種はすぐ壊れそうなのに、よくあんなに飛ぶんだなあと思った。



[ 12月の予定 ]

日時 平成18年12月2日(土) 10:00~12:00

内容 「はるかなる宇宙の科学」

・ご都合がつかない場合には、欠席連絡をしてください。

E-mail fwkc2570@mb.infoweb.ne.jp

Tel&Fax 086(253)5371